



令和5年2月22日

## 令和4年農畜産物生産販売状況について

令和4年1月から令和4年12月の農畜産物生産販売状況については約241億円(対前年比約105%)となり、平成28年の239億円を上回って**過去最高の生産販売額**となりました。

耕種部門は約136億円(対前年比約105%)となり、主な品目ではほうれん草が約40億円、トマトは約43億円、水稲が約14億円となっています。また畜産部門は約105億円(対前年比約105%)となりました。

過去最高の生産販売額となった主な要因は、**夏秋トマトが品種のシフトにより収量及び秀品率が上がり販売額が伸びたこと、競合他産地が不作であったため単価が上がったこと**があります。その他、コロナ禍の影響を受けた飲食需要の回復により、牛肉等の単価や米の概算金もあがったことや果樹等も概ね豊作であったことにより、過去最高の生産販売額につながりました。

## ○高山市農畜産物生産販売状況(金額は税込)

	合計	対前年 比率	うち耕種	うち畜産	参考
令和4年	241億8千万円	105.1%	136億7千万円	105億1千万円	過去1位の販売額
令和3年	229億9千万円	104.7%	130億0千万円	99億9千万円	過去3位の販売額
令和2年	219億6千万円	97.4%	129億9千万円	89億7千万円	過去6位の販売額

## (主な品目ごとの内訳)

	ほうれん草	トマト	水稲	肉用牛
令和4年	40億2千万円	43億1千万円	14億7千万円	69億4千万円
令和3年	42億9千万円	37億0千万円	13億9千万円	66億7千万円
令和2年	42億7千万円	34億8千万円	15億9千万円	58億4千万円

問 合 先	
担当課	農政部 農務課
課長	水橋 靖
係名	農業振興係
係長	高山 緑
連絡先	電話(直通 0577-35-3141) (内線 2222)